

等持院〔葛野郡等持院村にあり〕開山は夢窓国師にして、天竜寺十刹の内なり。林泉に芙蓉池ありて風色雄雅なり。

足利家代々の昭堂は慈照院義政公の建る所、其後足利將軍十三世悉く木像を安ず。仏殿の本尊は釈迦仏、左右阿難迦葉、

中央果証の額は尊氏公の母公の牌所、登真は同公の室也、靈寿は同く息女なりといふ。

五鳳集云 暮春北寺看花時住二等持院

天公省事巧相違。北寺花多南寺稀。

蘭 坡

百万買隣今不悪。袈裟角裏落紅一掃。

太平記云 延文三年四月廿九日尊氏公逝去す、衣笠山の麓葬二等持院。〔今方丈の後山に塔あり〕